

<同志社人が誇りに思える情報>

同志社ファン・レポート

Doshisha fan report Doshisha fan report Doshisha fan report Doshisha fan report Doshisha fan report Doshisha fan report

発信：同志社ファンを増やす会

第314号・2021年8月15日発信

【Doshisha-now】004

【Doshisha-now】は、現在の母校の誇りを伝えます

「同志社大学新島塾」(1)

【 今年の新入生に課した課題図書レベルに驚く 】

母校・同志社大学は一回生を対象に、9月から始まる「同志社大学新島塾 合宿で鍛える知的基礎体力」プログラムに「体験参加」する学生を先日、募っていた。(募集要項は後掲)

しかし、数日で、応募者が多数のため締め切られた、とのこと。

注目したのは、応募要項に<次の8冊を精読すること>が参加条件になっていたこと。それも約2ヶ月間という短期間に精読？ 私は読み違いでは無いかと自分の目を疑った。

1. エマニュエル・トッド『大分断 教育がもたらす新たな階級化社会』大野舞訳 PHP 新書
2. マイケル・サンデル『実力も運のうち-能力主義は正義か』鬼澤忍訳、早川書房、2021年
3. 井上荒野『あちらにいる鬼』朝日新聞出版、2020年
4. パオロ・ジョルダノ『コロナの時代の僕ら』飯田亮介訳、早川書房、2020年
5. 小平邦彦編『新・数学の学び方』岩波書店、2015年
6. 『数学セミナー2020年9月号 通巻707号』日本評論社、2020年
7. 青柳忠克『エントロピーのおはなしー「役に立つ、役に立たない」はどうしてはかる？』日本規格協会、1993年
8. 隠岐さや香『文系と理系はなぜ分かれたのか』星海社、2018年

更に、つぎの [参考図書] も紹介され、(読むことを推奨する) と書かれていた。

- ・ 植木朝子『梁塵秘抄』ちくま学芸文庫、2014 年
- ・ 小川洋子『ことり』朝日新聞出版、2012 年
- ・ 丸山正樹『ワンダフル・ライフ』光文社、2021 年
- ・ チョ・ナムジュ『82 年生まれ キム・ジョン』斎藤真理子訳、筑摩書房、2018 年
- ・ 堀江菜穂子詩集『さくらのこえ』NPO 関東シニアライフアドバイザー協会、2015 年
- ・ 円城塔+伊藤計劃『屍者の帝国』河出文庫、2014 年
- ・ メアリー・シェリー『フランケンシュタイン』芹澤恵訳、新潮文庫、2014 年
- ・ ダニエル・デフォー『ロビンソン・クルーソー』武田将明訳、河出文庫、2011 年
- ・ ジェイムズ・ジョイス『ユリシーズ』全四巻、丸谷才一ほか訳、集英社文庫、2011 年
- ・ ノースロップ・フライ『批評の解剖』新装版、海老根宏ほか訳、法政大出版局、2013 年
- ・ 大沢文夫『大沢流 手づくり統計力学』名古屋大学出版会、2011 年
- ・ 良心学研究センター編『新島襄 365』同志社大学良心学研究センター 2019 年

このような図書を見て、OBOG の皆さんは、どのように思われましたでしょうか？

入学してまだ数ヶ月の学生にこのような課題を求めているが、最近の同志社への入学生ははこのようなレベルなのだろうか？

または、主催者側に何か、特別な意図があったのだろうか？

その意図については後刻、調べてお伝えしますが、ともあれ、日々、母校は前進しています。その歩みには、誇りを持って戴ける、と確信してこれをお届けしています。

と云うことで、引き続き「同志社大学新島塾」について【Doshisha-now】で連載します。

なお、配信の希望をお伺いしていますので、必ずお返事をお願いいたします。

*お伺いします。【Doshisha-now】の継続を(希望する・しない)をご回答下さい。

.....

<募集要項> 抜粋

[合宿の体験]

このたび、学部 1 年次生を対象に 1 泊 2 日の日程で、「同志社大学新島塾 合宿で鍛える知的基礎体力」プログラムの体験参加者を募集します。

学部 1 年次生が、新島塾のプログラムに参加し、新島塾塾生の切磋琢磨する姿に刺激を受け、同志社大学新島塾への関心や意欲を高めていただくこと。更には新島塾が活性化することを期待しています。意欲溢れる学部 1 年次生のみなさんの応募をお待ちしています。

[体験参加の期間]

2021 年 9 月 4 日(土)～ 9 月 7 日(火)

[会 場]

同志社びわこリトリートセンタその勉強会は学部 1 年次生を対象に「同志社大学新島塾 合宿で鍛える知的基礎体力」プログラムの体験参加者を募集します。

[体験参加の期間]

2021 年 9 月 4 日(土)～ 9 月 7 日(火)

<参考：9 月から始まる体験会の課題図書> (上記に既述)

体験参加者には、新島塾塾生が使用するものと同じ課題図書を進呈します。合宿までに読み終わってください。

[課題図書]

ユヴァル・ノア・ハラリ 著、柴田裕之 訳、河出書房新社、2018 年

『ホモ・デウス テクノロジーとサイエンスの未来 上』ISBN-13：978-4309227375

『ホモ・デウス テクノロジーとサイエンスの未来 下』ISBN-13：978-4309227368

参加者には上記図書を進呈します

4 日間の日程で新島塾塾生が挑む集中講義に、2021 年 9 月 4 日(土)～ 9 月 7 日(火)の日程で

体験参加できます。応募用紙には次のことをお書き下さい。

- ・新島塾「合宿で鍛える知的基礎体力」への体験参加を希望する理由 (400 文字以内)
- ・学問的・社会的に興味、関心のあるテーマとその理由 (400 文字以内)

.....

<募集要項> 抜粋、おわり